

労働基準 監督官 の一日を 紹介します

8:30 登庁

登庁後、今日の予定を確認。

9:00 監督に出発

製造工場の安全管理や労務管理状況を監督指導するため、官用車で職場を出発。



9:30 監督指導

監督対象の事業場に到着、製造現場で安全管理の状況などを確認。

続けて事務所で労働時間の状況など労務管理の状況の確認を行い、文書で必要な指導を実施。



12:00 昼食

監督指導から戻った後、昼休憩。
この日はお蕎麦屋さんで昼食をとりました。



13:00 報告書の作成

午前中の監督指導の結果をまとめ、報告書を作成します。

14:00 相談対応

署の窓口で企業や働く方などからの相談に対応します。

この日は製造業に従事する労働者から不払い賃金に関する相談を受けて、不払い賃金の請求方法を案内しました。



15:00 署内会議

署長と署内の監督官で、担当事業の進捗状況を確認したり、事業の対応方針を協議したりします。



16:45 翌日の準備

翌日は食品加工工場に対する監督指導の予定があるため、対象事業場の情報や関係法令の内容を確認します。

17:15 退庁

帰宅後はジムで水泳をしてリフレッシュします。

寺山 壮一

令和4年4月任官 大田原労働基準監督署監督課配属。

【ひとこと】

大田原労働基準監督署監督課の寺山と申します。

私は前職で6年間の社会人生活を経験したのちに労働基準監督官になりました。

労働基準監督官の仕事は多種多様な業種を監督指導することができる、数少ない仕事だと思います。好奇心が強く、色々なことを知ることが好きな方にはうってつけの仕事です。

